

<新規>剪定枝資源化事業〔予算額：34,342千円〕

1. 事業概要

家庭から出る剪定枝の資源化を図るため、粉砕機の貸し出しや購入に対し助成するとともに、家庭内処理できないものについては、戸別収集を実施する。

2. 事業内容

**剪定枝の定義**

庭木の剪定をした際に出る木の枝（葉の付いた枝も含む）。

**【剪定枝の取り扱い変更】**

令和2年6月から、剪定枝は計画収集の対象外とする。

**【取り扱い変更に伴う施策】**

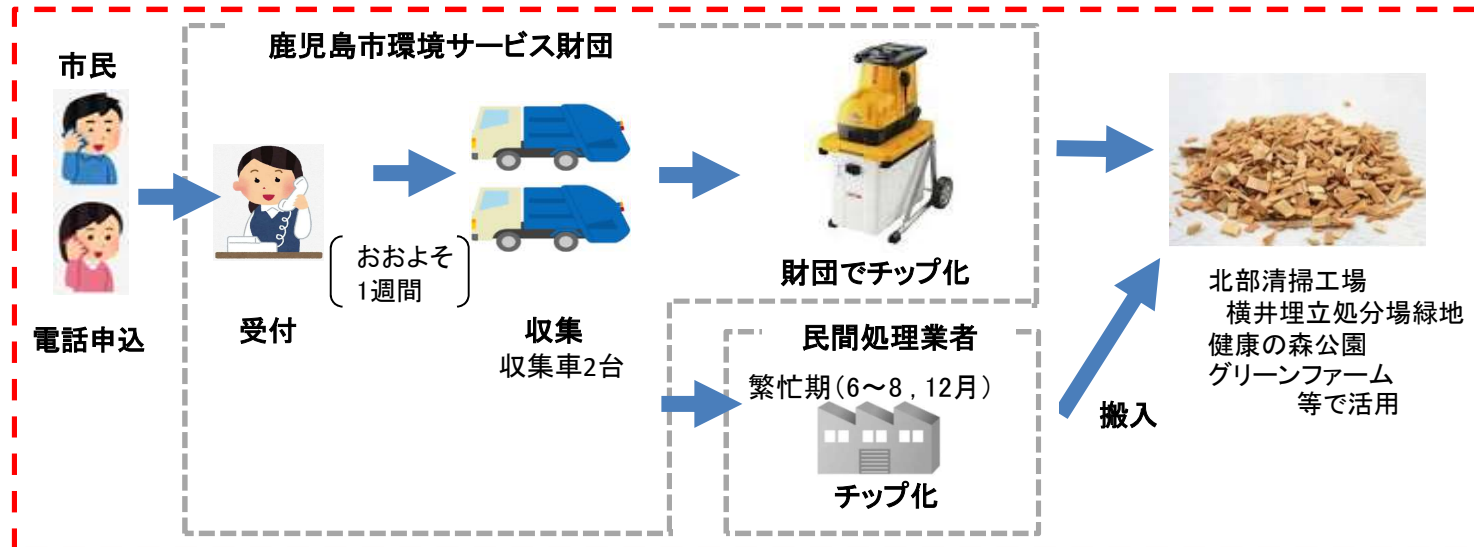
- ①剪定枝の戸別収集の実施
- ②粉砕機の購入費補助
- ③粉砕機の貸し出し

家庭内処理が困難な市民は、電話申し込みによる戸別収集を実施。粉砕機の購入費用の1/2（上限20,000円）を補助。粉砕機を10台増設し、20台の貸与体制を構築。

3. スケジュール

- 〔 4～5月 市民のひろば、ホームページ、ごみ分別アプリ、住民説明会等で周知。〕
- 〔 6月～ 分別収集の開始〕

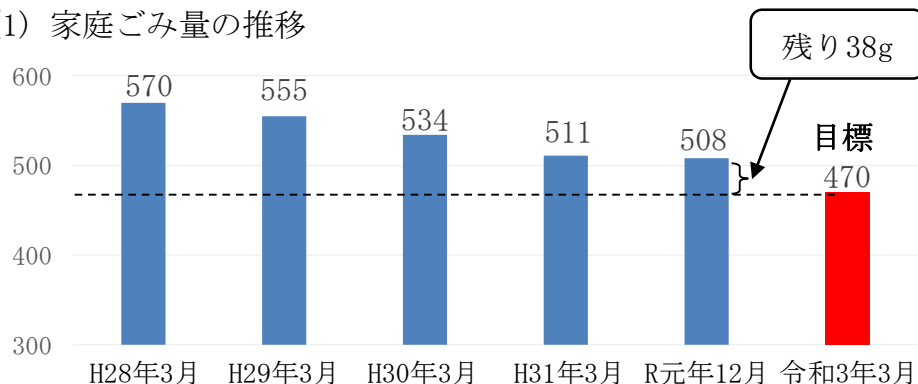
鹿児島市環境サービス財団戸別収集体制（フロー図）



## <新規> みんなで取り組むごみ減量PR事業〔予算額：8,189千円〕

### 1. 背景

#### (1) 家庭ごみ量の推移



#### (2) 課題

- ・ごみ減量に関心の薄い市民への意識啓発
- ・生ごみの減量化
- ・古紙類の分別対策
- ・草木類の減量化・資源化

### 2. 事業概要

家庭ごみの減量目標達成に向け、テレビCMやインターネット等を活用した広報啓発を行い、生ごみの水切りの徹底や古紙の分別など家庭ごみの減量化・資源化を促進する。

### 3. 施策の方向性

#### (1) 主なターゲット

これまでのごみ分別説明会への参加が少ない20～40代の若年層、単身世帯等

#### (2) 重点的に発信する内容

- ・生ごみの水切り
- ・古紙類の分別

### 4. 事業内容

#### (1) テレビCM

水切りや古紙分別を促すごみ減量動画を作成し、放送する。  
(動画はホームページ等でも公開する。)

#### (2) インターネットを活用したウェブ広告

鹿児島市内在住の、20～40代をターゲットにしたスマートフォン向けウェブ広告を掲載する。

#### (3) リビングかごしまでの記事広告

リビングかごしまで、ごみ減量広告を掲載する。

#### (4) スーパーマーケットでの店内放送や市電の車内放送

新たに、音声データを作成し、スーパーマーケットや市電で放送する。

#### (5) 水切り器の配布

ごみ減量に興味の高い層を中心に、水切り器を1,000個配布する。

#### (6) イベント、街頭キャンペーンでのチラシ配布

街頭キャンペーンや各種イベントに参加し、啓発チラシ等を配布する。



＜新規＞ マンホールトイレ整備事業〔予算額：13,133千円〕

1. 事業概要

大規模災害時のし尿処理対策の一環として、迅速に設置でき衛生面も良好であるマンホールトイレを避難所に整備する。令和2年度は、長田中学校に整備する。

2. 事業内容

- (1) 整備場所 長田中学校（武道場横）
- (2) 整備費用 13,133千円（内訳：整備工事費 11,000千円、備品購入費等（簡易テント・便器等）2,133千円）

3. スケジュール（予定）

整備対象：桜島爆発避難場所 12箇所（避難所の見直しがあれば適宜変更）

	避難所数	整備対象避難所名（便器数）
令和2年度	1箇所	長田中（7基） ※加治屋まちの杜公園（6基）
令和3年度	4箇所	中央公民館（3基）、名山小（4基）、松原小（4基）、天保山中（7基）
令和4年度	4箇所	城西中（8基）、城南小（4基）、山下小（4基）、甲東中（7基）
令和5年度	3箇所	大龍小（4基）、清水中（7基）、玉龍高校（11基）



（設営例）

上記以外の避難所等（地域福祉館、公園等）には、大規模改修工事等に併せて整備を図る。

4. 参考（マンホールトイレとは）

マンホールを經由してし尿を下水処理できる設備

- (1) 下水道本管への接続形式等
  - ① 直結型：本管上のマンホールに簡易テントや便器を設置
  - ② 流下型：本管に接続する排水管（既存・新設）の上部に設置
  - ③ 貯留型：流下型に貯留機能を追加（本管破損時も約3日利用可）
- (2) 特徴等
  - ① 迅速に設置可能（組立式）
  - ② 管理手間が少なく、衛生面も良好（汲取不要）
  - ③ 段差がなく、利用しやすい
  - ④ 本管に流下するためプールの水などを活用（直結型は不要）

(3) 設置イメージ（流下型）

